



# 大阪市立 北鶴橋小学校

**校長名** 光井 栄雄  
**所在地** 〒544-0031 大阪市生野区鶴橋3-4-50  
**電話** 06-6741-6706 **FAX** 06-6741-0602  
**URL** <http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e671480>



北鶴橋小学校は令和8年4月に鶴橋小学校との再編を予定しています。詳しくは生野区役所ホームページをご覧ください。⇒



## 主な学校行事

4月	入学式 始業式 対面式 家庭訪問 新体力テスト 発育測定 避難訓練 学習参観・懇談会
5月	国際クラブ(民族学級・中国学級)入級式 どうぞよろしく集会(たてわり班活動) 運動会
6月	創立記念日 たてわり班遠足 学習参観 引き渡し訓練 プール開き 体重測定 ドミノ大会・スリーアイズ大会(地域・PTA)
7月	期末個人懇談会 終業式 5年自然体験学習 図書館開放 盆踊り大会(地域・PTA)
8月	始業式
9月	避難訓練 発育測定 学習参観・懇談会 プール納め
10月	遠足(1~5年) 6年修学旅行 就学時健康診断 学校公開(説明会)
11月	民族学級・中国学級・国際理解教育発表会
12月	作品展 期末個人懇談会 終業式
1月	始業式 避難訓練 北鶴フェスティバル(たてわり班活動) 発育測定 もちつき大会(地域・PTA)
2月	学習参観・懇談会 入学説明会 6年卒業遠足 体重測定
3月	卒業をお祝いする会(たてわり班活動) 国際クラブ(民族学級・中国学級)修了式 卒業式 修了式

## 教育目標

心ゆたかな子ども ~よく考える子 助け合う子 進んでやる子~

## 重点目標

- 新しい生活様式の中でのICT機器を有効活用した学び合う学習スタイル(GIGA School構想)の確立
- プログラミング教育の実施(個性が生きる学校づくり)
- 個性を活かす個別支援の在り方
- 国際社会を生き抜く力の育成

## 令和4年度全国学力・学習状況調査

### ● 平均正答率 (%)

国語	算数	理科
58	59	59

### ● 結果概要

【国語】後半の問題になるにつれ、無回答児童の割合が増えていることから、前半の問題に時間がかかり、時間が足りなかったことが想像される。また、記述式の解答での誤答が多く、書くことが苦手な児童が多いといえる。

【算数】「データの活用」に関する問題での誤答が多かった。ここでは、表の意味を理解し、全体と部分の関係に着目することが重要である。一方、「数と計算」の領域の問題では、全国平均を大幅に超える正答率となっている。

【理科】「生命」を柱とする領域の問題の正答率が低かった。中でも、資料をもとに、表について考える問題での誤答が多く、ここでは表に対する読み取りが苦手の様子が見られる。一方、メスリンダーに関する問題や、鏡と光の性質の問題では正答率が高く、実験の経験が生かされていると考える。

### ● 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

いずれの教科でも、長文を読み、内容を理解する力が必要である。また、資料や図表を読み取り、そこから様々なことを判断することも重要である。

自分の意見や、読み取ったことの要点などを簡潔な文章にまとめる力も必要である。あらゆる教科や日ごろの活動の中で、文章を読むこと・書くことを意識的に取り入れていく必要がある。

今回の全国学力・学習状況調査のように、これまでに学習した様々なことがらを利用して問題を解くということについて、経験を重ねていくことも必要である。また、6年生以前の学習の知識も忘れずに定着させていくよう、デジタルドリル等を活用し、復習をする機会を多くもつようにする。

## 令和4年度 全国体力・運動能力、運動習慣等 調査

### ● 種目別平均値

性別	握力 (kg)	上体起こし (回数)	長座体前屈 (cm)	反復横跳び (回数)	20mシャトルラン (回数)	50m走 (秒)	立ち幅とび (cm)	ソフトボール投げ (m)	合計得点
男子	16.67	18.78	28.67	38.33	45.13	9.70	149.11	20.00	51.38
女子	17.70	15.70	34.70	33.40	23.20	11.15	133.00	11.30	46.60

### ● 結果の概要

今回の結果では、大阪市の平均を男子が5つ上回り、女子が1つ上回っている。握力については男女とも大阪市、全国平均を上回る結果となったが、長座体前屈、50m走、ソフトボール投げについては男女とも大阪市及び全国の平均を上回ることができなかった。一方で、質問項目「運動やスポーツをするのが好きですか」に肯定的な回答をした児童は、男子が100%、女子が87.5%で、いずれも全国平均を上回る結果となった。また、普段の体育の学習についても、男女とも100%の児童が肯定的な回答をしており、楽しく運動に取り組んでいることがわかる。しかし、1週間の総運動時間(体育の授業を除く)は、男女とも大阪市・全国平均を下回っており、女子児童の20%が60分未満と回答している。

### ● 自校の取り組みの成果と課題、アクションプラン

・20分休憩の時間に、年間を通じて「なわとびタイム」を実施した。また、3学期には「かけあしタイム」も実施し、1日に1度は運動場に出て体を動かす習慣をつけるようになってきたため、寒い日であっても外に出て運動に取り組む様子が見られるようになった。

・「かけあしタイム」では、児童の走った距離を合計し、学校のマスケットキャラクター「つるきち」が日本を縦断することを目標とした掲示を作成することで、目標をもって取り組むことができるようにした。

・運動をすることは楽しいと感じているが、場所や時間的な制約もあり、十分に体を動かす機会が少ない。また、体育の学習で取り組んだことのない運動など、経験したことのない運動に触れる機会が少ない。こうしたことから、クラブ活動の時間等にも様々な運動を経験する機会を設けるとともに、地域や保護者と連携し、放課後や休日に児童が体を動かすことができるようにしていく必要がある。



## 標準服

有

## 教育方針

### 4つのC

#### Change (変革する)

PDCAサイクルにのっとり学校行事の変革を行う。

#### Challenge (挑戦する)

ひとりひとりの特性を活かしながら、例年にとらわれず授業改善に挑戦していく。

#### Collaborate (協働する)

「ONE TEAM」としてなかまのChallengeを支えていく。

#### Create (創造する)

子どもとともに考え、よりよい学校を創造していく。

## めざす子ども像

- 進んであいさつする子
- 話をしっかりと聴ける子
- 進んで学習をし、よく考える子
- 思いやりの心をもち、自他の文化を大切にできる子
- 自分や友だちのよさを見つけ、そのよさを認め合える子
- 進んで健康な体づくりに努め、安全に行動できる子

## 校長先生のメッセージ

小規模校であるよさを活かした、一人一人に向き合った学校づくりを児童、教職員、保護者、地域がTEAMとなって行っています。教室等の学習環境は「GIGA School構想」に則り、先駆的な設備を整えるとともにMIEE(マイクロソフト認定教育イノベーター)教員を複数有し、マイクロソフト本社よりICTを活用した学習を行っている学校として全国で6校しかないMicrosoft Showcase Schoolの1校として2年連続で認定されています。また、昨年度はデジタル新聞を活用したマルチメディアリテラシーを育む教育も評価され時事通信社より教育奨励賞特別賞を受賞するなど、Society5.0を生き抜く力の育成として次のことに重点を置いた教育を推進しています。

- これからの情報社会を生き抜くためのICT活用能力の育成
  - 生きる喜び、学ぶ喜びをなまかとも感じながら生きるポジティブシンキングの育成
  - 自他の文化のよさを学び合う「国際理解の学習」を要とした、協働意識の高い国際人の育成
- そのための学習環境と独自のカリキュラムに加え、既存の考えにとらわれない、変化に対応し柔軟な対応のできる学校づくりを行っています。

## 運営に関する計画

### ● 計画のエッセンス

- 変化著しいSociety5.0を生き抜く児童の育成
- ICT機器を有効活用した新しい学力観に則った基礎・基本の定着と学ぶ楽しさを得られるための授業改善
- 「国際理解の学習」を要とした、日本や地域のことはもちろん、様々な国や地域の文化について理解し、互いのよさを高め合い、共生していこうとする国際人をめざした人権教育
- 「いじめ」=「人を嫌な気持ちにさせる言動」ととらえ、みんなが気持ちよく暮らせる社会をめざそうとする「心の育成」

### ● 中期目標、年度目標等

#### 【安全・安心な教育の推進】

#### 基本的な方向1 安全・安心な教育環境の実現

- ・令和7年度の小学校学力経年調査における「いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか」に対して、最も肯定的な「思う」と回答する割合を90%以上にする。
- ・令和7年度の全国学力・学習状況調査の「学校に行くのは楽しいと思いますか」に

- 対して、肯定的に回答する児童の割合を85%以上にする。
- 基本的な方向2 豊かな心の育成
- ・令和7年度の小学校学力経年調査の「人の役に立つ人間になりたいと思いますか」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を96%以上にする
- ・令和7年度の全国学力・学習状況調査の「自分には、良いところがありますか」に対して、肯定的に回答する児童生徒の割合を77%以上にする。
- 【未来を切り拓く学力・体力の向上】
- 基本的な方向4 誰一人取り残さない学力の向上
- ・令和7年度の全国学力・学習状況調査における平均正答率の対全国比を1以上にする。
- 基本的な方向5 体力・運動能力向上のための取組の推進
- ・令和7年度の全国体力・運動能力、運動習慣等調査における体力合計点の全国比を1以上にする。
- 【学びを支える教育環境の充実】
- 基本的な方向6 教育DX(デジタルトランスフォーメーション)の推進
- ・授業日において学習者用端末を毎日使用した学校の割合を100%にする。
- 基本的な方向7 人材の確保・育成としなやかな組織づくり
- ・「学校園における働き方改革推進プラン」における教員の勤務時間の上限(時間外勤務月45時間以内)に関する基準を満たす教職員の割合を100%にする。

## 「特色ある学習活動」 および 「家庭・地域等との連携」

### 特色ある学習活動

#### ■ GIGA School構想に則った、ICT機器活用に関する先駆的な取り組み

全教室に電子黒板機能付き大型モニターを設置し、デジタル教科書を有効活用した授業をどのクラスでも行っています。在籍する MIEE (Microsoft 認定教育イノベーター) を中心に、全学年でタブレット端末を活用した授業を積極的に行っています。また、校内で所有するプログラミングロボットや Scratch を活用した、プログラミング教育も計画的に行っています。



PowerPoint共同編集を使ったプレゼン



タブレット端末を活用した話し合い活動



デジタルスクラップブックづくり



ロボットを使ったプログラミング学習



オンライン小中合同授業



京都の小学校とのオンライン交流学習

### 特色ある学習活動

#### ■ 学年を超えた交流活動

本校では全校児童114名の小規模校という特色を生かして、学年を超えた交流活動を盛んに行い「心の育成」に力を入れています。春に行う縦割り班での全校遠足を始めとして、北鶴フェスティバル等様々な取り組みを行っています。また、登校班を編成し、集団登校はもちろんのこと、毎学期、班会議も行き、縦のなかまづくりに力を入れています。



どうぞよろしく集会



北鶴フェスティバル



卒業を祝う会



集団登校

### 特色ある学習活動

#### ■ Society5.0を生き抜く国際感覚の育成

本校には国際クラブがあり、様々な国や地域の文化にふれながら、「互いの文化を認め合い、高め合える国際人の育成」を行っています。国際理解発表会や国際理解週間では国際クラブを中心に様々な国の文化に触れるとともに「だんじり囃子(6年生)」「大阪学(4年)」など日本や地域の伝統文化についても大切にしてい取り組みを積極的に行っています。



民族学級・中国学級・国際理解教育発表会①



民族学級・中国学級・国際理解教育発表会②



民族学級・中国学級・国際理解教育発表会③



だんじり囃子

### 特色ある学習活動

#### ■ 個の特性を大切にされた教育の実践

校内に「通級指導教室」が設置されており、近隣校から「ことばの学習」にいられて学習をしています。本校児童は校内に設置されていることもあり、移動時間なく通うことができます。また、高学年算数においては20名程度のクラスをさらに分けて、10人程度の習熟度別少人数学習も行ったり、認知力強化として「コグトレ」を取り入れたりするなど、個に応じたきめ細やかな学習を展開し、学力の向上を推進しています。



通級教室



習熟度別少人数学習



ゴフトレ掲示板



コグトレカードゲームCOGET

### 家庭・地域等との連携

#### ■ 地域ボランティアの方々との交流

登下校の見守り隊の活動により、児童の安全の見守りをしていただくだけでなく、お話の会や土曜授業などのゲストティーチャーとして活躍していただいています。また、「盆踊り大会」や「餅つき」、「ハイキング」など子どもたちを対象とした地域行事も盛んにおこなわれています。



昔あそび



夏祭り



読み聞かせ



餅つき